

今月はすごいぞ！

10周年

江口塾in石垣島

今回は、LJ創立10週記念として、恒例の「江口塾」を石垣島で開催しました。今までの10年間の活動に加え、TLGの20年間の軌跡、その中でどういった変化が起こり、当社はどう対応してきたか、その中にこれから起こる変化へのヒントを探そうという取り組みです。セミナーの内容はFTPに 있습니다。



みんな真剣に聞いています。生きるヒントがある



変化に対応する変化の先に行く変化を起こす



寒さ対策の毛布を被り、少し荒れ気味の海をバックに開かれたBBQ大会でしたが、市場で購入した石垣牛が絶品モノでした！エネルギー充電完了！



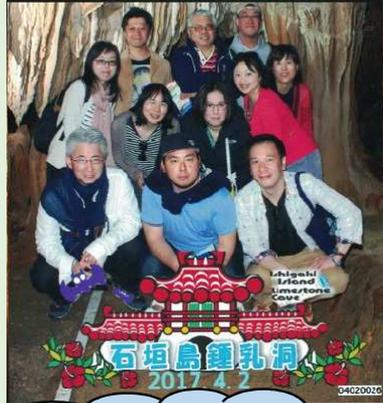
バイクで石垣島を一周するぞ！



日本最南端の島々に探検に行くぞ！

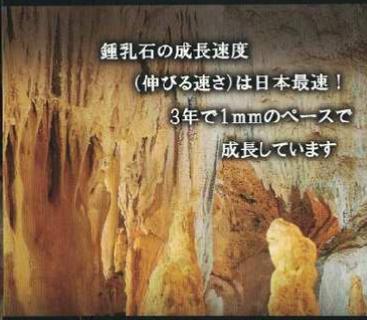


20万年もの歳月をかけ創りあげられた神秘の世界



洞内の気温: 22~23℃ 湿度: 80%以上 夏は涼しく、冬暖かな鍾乳洞

鍾乳石の成長速度 (伸びる速さ)は日本最速！ 3年で1mmのペースで成長しています



石筍(せきじゅん)の数はおよそ50万本 日本で一番石筍の多い鍾乳洞

琉装体験は良い思い出になりました！





今回訪ねたのは、石垣島の西の海岸「フサキビーチ」です。
羽田空港から直行便で3時間半



真っ白なサンゴの海岸と透明な海。真っ青な空と自然がこんなにも美しく、素晴らしいとは、来てみないとわからない。風と空気を感じる素晴らしい世界がそこにありました。



沖縄を代表する景勝地「川平湾」にやってきました！
風が強く、寒さを感じつつも、エメラルドの海の色に魅せられる一行でした。

透明なサンゴ礁の内海をグラスボートから覗いてみると、そこはカラフルな熱帯魚たちのパラダイスでした。凄すぎる！



八重山地方の古い民家を訪ねました

大正時代にできた立派なお屋敷です。屋根にはシーサー君がしっかりと、家を守っていました。数え切れないくらいの台風にも耐えたシーサー君だと思います。



童心に戻って、サンバの合奏～



三板(さんば)とは、堅い黒壇やかしの木を使った三枚のカスタネットのような琉球楽器。指に木をつなげるヒモを乗せ、反対の手で音を出します。三線を引きながら唄う女性に合わせて、叩きました。「カチャツ、カチャツ。。。」ゆるやかかつ、のびやかな琉球音楽にいつの間にか全身でリズムを取っていました。



サンゴ礁の内海と外海では海の色が違います。どちらも澄み切った色で常緑の棕櫚の木の緑がまぶしく感じます



庭に咲く「デイゴの花」を初めて見ました。この花には、沖縄の人たちの思いが詰まっていると聞きました。この花がたくさん咲く年は、台風が多いと言われています。

